

公益社団法人 日本地下水学会
2015 年度 第7回 理事会議事録

1. 開催日時：2015 年 12月5日（土） 13:30～18:00
2. 開催場所：日本工営(株) 九段オフィス 中庭棟4階 第1 中会議室
〒102-8539 東京都千代田区九段北一丁目14番6号
3. 理事総数：15 人

4. 出席理事数：15 人 ○：出席、×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	今井 久	○
理事	小野寺 真一	○	理事	川端 淳一	○
理事	高坂 信章	○	理事	坂本 大	○
理事	白石 知成	○	理事	杉田 文	○
理事	鈴木 弘明	○	理事	竹内 真司	○
理事	谷口 真人	○	理事	徳永 朋祥	○
理事	中川 啓	○	理事	中屋 眞司	○
理事	古川 正修	○			

5. 出席監事数：2 人

監事	平山 光信	○	監事	村田 正敏	○
----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長）谷口 真人

定刻に、代表理事谷口 真人 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 古川 正修

9. 理事会資料

- 理事会資料－ 1：2015年度 第7回理事会 議事次第
- 理事会資料－ 2：2015年度 第6回理事会議事録（案）
- 理事会資料－ 3：企画委員会資料
- 理事会資料－ 4：行事委員会資料
- 理事会資料－ 5：渉外委員会資料
- 理事会資料－ 6：編集委員会資料
- 理事会資料－ 7（2種）：調査研究委員会
- 理事会資料－ 8：市民コミュニケーション委員会資料

- 理事会資料－ 9 (6種) : 広報・IT委員会資料
理事会資料－ 10 (2種) : EPS委員会資料
理事会資料－ 11 : 技術者継続教育担当資料
理事会資料－ 12 : 会計委員会資料
理事会資料－ 13 : 欠番
理事会資料－ 14 (5種) : 総務委員会資料
14-1 : 第7回理事会資料 : 総務委員会
14-2 : 電気学会総務規程
14-3 : 日本放射光学会委員会関係規程
14-4 : 入退会会員情報
14-5 : 助成金制度公益申請提出書類
理事会資料－ 15 : 欠番

【審議事項】

第1号議案 : (資料-2)

- ・ 前回議事録 (案) について
10/2 付総務委員長発議のメール審議にて、前回議事録 (案) の内容は既に承認されたことを確認した。

第2号議案 : (涉外 : 資料-5)

- ・ NGWA 行事への本学会特別会員所属者の参加人数について
NGWA に対し、本学会特別会員所属者の NGWA 会員価格での参加人数は無制限 (何名でも可) とするよう依頼することが承認された。

第3号議案 : (男女共同参画 : 資料 10)

- ・ 日本地下水学会細則に常設委員会として記載する委員会名称と業務内容について
 - 委員会名称は、「若手支援・男女共同参画委員会」(略称:YEPS:Committee on Young member's support and Equal PartnerShip) とすることが承認された。
 - 業務内容は、「(1) 若手支援に関すること、(2) 男女共同参画の推進に関すること」とすることが承認された。

第4号議案 : (男女共同参画 : 資料 10)

- ・ 「「若手地下水研究助成」の新設について (予告)」を学会誌の会告に掲載することについて
 - 現在、内閣府公益認定等委員会に申請中の助成事業の認定が、来年1号(2月号)の原稿締切に間に合うことを条件として、掲載することが承認された。
 - なお、研究助成事業が認定された場合は予告でなくなることから、会告文案のうち、「予告」に係る文言(文頭5行目の“なお・・・”など)については削除する。

第5号議案 : (会計 : 資料 12)

- ・ 2016年度第一次予算案について

- 各委員会・WG から上げられた予算案を概ね反映する方針について承認された。
- 予算案に係る本審議を次回理事会(2015年度第8回理事会)とするスケジュールについて、承認された。これにあたり、各委員会・WG にて予算案の見直しがあれば、2016年1月中旬に、会計委員会に報告するよう依頼があった。

第6号議案：(総務：資料14-1～資料14-3)

- ・ 総務規程作成関連について
 - 総務規程作成方針について、①「総務規程」については資料14-2の様式例を参考とすること、②「委員会規程」については資料14-3の様式例を参考に各委員会にてたたき台を作成すること、③会計・渉外・技術者教育の1人委員会については総務委員会がたたき台を作成すること、④新規に作成すべき規定については総務委員会に相談することが承認された。
 - 「総務規程」、「委員会規程」は、各委員会において、次回理事会(2015年度第8回理事会)までにたたき台を作成し、審議することとなった(特に、代議員総会運営規程は必須)。

第7号議案：(総務：資料14-1, 資料14-4)

- ・ 新入会員について
 - 入会申し込みのあった新入会員(正会員：2名、準会員：2名、特別会員：1団体)について承認された。
 - 退会申し込みのあった会員(正会員：1名、準会員：1名、特別会員：1団体)について承認された。

【報告事項等】

1. 企画委員会(資料-3)

- ・ セミナー「東京電力福島第一原子発電所事故による 周辺水環境への影響-現状と課題-」の開催状況について、セミナーの参加者は71名、収支は約6万円の黒字、参加者の評価は概ね好評であったとの報告があった。本セミナーに関する学会誌特集号の予定はない。
- ・ 企画委員会関連のシンポジウム、セミナーに関連した学会誌特集号のうち、「地下水の保全、涵養および利用に関する法制化に向けた現状と課題」(案)の原稿収集状況について、11月末時点で予定する7編のうち原稿提出・査読中は5編との報告があった。このため、来年1号(2月号)からの掲載は難しい状況である。
- ・ シンポジウム「水循環基本法と地下水」(仮称)の準備状況について、水循環基本計画に基づく各省の方針が明確になるまでの間は開催を見送る方針とし、開催は次年度を予定するとの報告があった。
- ・ 企画委員会メンバーについて、土原委員(農工研)が編集委員会へ異動したことに伴い、後任に久保田委員(農工研)が加わったとの報告があった。

2. 行事委員会(資料-4)

- ・ 2015 秋季講演会の開催状況について、一般講演件数 45 件(内、若手優秀講演賞対象 15 件)、講演参加者 151 名、懇親会参加者 95 名、見学会参加者 31 名、シンポジウム 300 名超と盛況であったが、展示 1 社、要旨集広告 0 社と少なかったとの報告があった。

- ・ 「2015 年秋季講演会若手優秀講演賞」について5名選出し、表彰委員会に提出したとの報告があった。
- ・ 2016 年春季講演会（東京農工大にて 2016/5/14（土）開催）のスケジュールについて、会告は来年1号（2月号）で、発表申込締切は 2016/3/18、原稿締切は 2016/4/15 とするとの報告があった。
- ・ 2016 年秋季講演会は、長崎新聞文化ホールにて 2016/10/20（木）～21（金）午前（現地見学会 10/21（金）午後～22（土））に開催するとの報告があった。
- ・ 第 23 回汚染研究集会（2017 年）について開催企画（案）が報告された。開催場所は沖縄県、実行委員長は中野教授（琉球大学農学部）に決定、開催時期・会場・幹事団については、H28/1 の汚染研究集会幹事会で決定の予定である。スケジュール・プログラム等については、以降、幹事団が担当する。

3. 渉外委員会（資料-5）

- ・ JpGU 代議員選挙結果について、水関連学会からの候補者7名（当学会関係者では、谷口会長、小野寺理事）の当選はゼロであったとの報告があった。

4. 編集委員会（資料-6）

- ・ 来年1号（2月号）の出版スケジュールおよび論文投稿状況について報告があった。
- ・ 編集委員会メンバーについて、吉本委員の所属異動による退任に伴い、後任に土原委員（農工研）が加わったとの報告があった。
- ・ 論文投稿数が減少傾向への対策として、特集号オリジナリティの再定義（地域性のオリジナリティ）等について検討中であるとの報告があった。

5. 調査・研究委員会（資料-7）

- ・ 2015/9/30 に申請のあった調査・研究グループ「地下水解析コード検証事例作成のための調査・研究グループ」については、成果の具体的なイメージの明確化を求めて継続審議中との報告があった。

6. 市民コミュニケーション委員会（資料-8）

- ・ 市民コミュニケーション委員会の活動実績・予定について報告があった。
- ・ H26/8/3に当学会で実施した「等々力溪谷の湧水めぐり」の配布資料及び説明PPTファイルに関する雨水貯留浸透技術協会からの資料提供依頼について、協力したとの報告があった。
- ・ 「湧水めぐり in 君津」の開催報告について、学会誌（第57巻4号（11月号））及び学会HPへ掲載したとの報告があった。

6. 広報・IT委員会（資料-9）

- ・ 広報・IT委員会の活動状況について報告があった。
- ・ 「公益社団法人 日本地下水学会ホームページ運用ガイドライン」およびHP管理用CMS (MODX) の「簡易操作マニュアル」を各委員会に公開するので、意見等があれば広報・IT委員会に寄せてほしいとの依頼があった。

- ・ 日本地下水学会のドメイン（jagh.jp）に付属するメールアドレスが3アカウント（全5アカウント）、メーリングリストが4アカウント（全5アカウント）空いているので、利用を希望する場合は広報・IT委員会に申し出てほしいとの案内があった。
- ・ 日本地下水学会ホームページの保守・更新支援に関するエスエムケイイノベーションとの契約について、業務委託の範囲の契約書を送付中との報告があった。これにあたり、来年度のHP更新スケジュールのとりまとめ（年内予定）にあたり、各委員会に協力依頼があった。
- ・ 2015年9月～11月のHPアクセス状況について報告があった。

7. 男女共同参画委員会（資料-10）

- ・ 2016秋季講演会に行われた「若手セミナー」の開催状況について、セミナーの参加者は47名（事前22名、当日25名）、併せて実施したアンケート調査結果によれば、参加者の評価は概ね好評であったとの報告があった。セミナー（アンケート調査結果含む）の開催報告は、来年1号（2月号）の「すぷりんぐ」に投稿予定である。
- ・ 「若手地下水研究助成」のための寄付金依頼、及びこれに係わる賞の設置について、総務委員会と協働して検討中との報告があった。寄付金依頼に係る「若手地下水研究助成」の設立趣意書（案）を総務委員会にて作成することとなった。

8. 技術者継続教育担当（資料-11）

- ・ ジオスクーリングネットで予定している講演会等の行事、CPD登録申請状況について報告があった。
- ・ JABEE審査員の活動状況について報告があった。
- ・ 受講証明書の記載内容について、他学協会のCPD登録に対応するため、CPDポイントからCPD時間とすることについて検討中との報告があった。また、企画委員会及び行事委員会に対し、配布方法の改善点、及び各行事・セミナーでの受講証明書配布担当者の配置について検討してほしいとの依頼があった。
- ・ 各委員会参加者のCPD登録を支援するため、議事録については参加者名をフルネームで記載するよう要望があり、了承された。

9. 会計委員会（資料-12）

- ・ 11/30現在の会員数および会費納入状況について報告があった。
- ・ 2015年度の収支状況について報告があった。

10. 総務委員会（資料-14）

- ・ 若手研究者への助成事業の開始に係る公益事業内容の変更申請状況（助成金制度公益申請提出書類の状況）について報告があった。
- ・ 学会パンフレット印刷について、今年度作成することが了承された。コンテンツ・様式については、総務委員会より改めて理事会に諮り、最終決定することとなった。
- ・ 学会事務局より、書籍の保管に関し、①直近1年の発行物については15部から10部、②永久保存版は5部から3部、にすることについて提案があり、了承された。
- ・ 講演要旨集については、事前は配布・販売可、事後は配布・販売は実施しないという方針につ

いて再確認された。

11. 地下水学会将来構想 WG

- 12/4 に第 2 回の会合を開催したとの報告があった。
- 次回理事会（2015 年度第 8 回理事会）にて、アクションプランのたたき台（第一次案）を提示する予定である。

12. 水循環基本計画 WG

- 12/5（午前）に第 4 回の会合を開催したとの報告があった。
- 5 年後の見直しに資するため、活動を継続することが確認された。

13. 今後の予定

2015 年度 第 8 回理事会

日時：2016 年 2 月 20 日（土） 13 時 30 分～

場所：日本工営(株) 九段オフィス 中庭棟 4 階 第 1 中会議室

東京都千代田区九段北 1-14-1 九段坂上 KS ビル

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は18時00分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2016 年 2 月 20 日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：谷口 真人



監 事：平山 光信



監 事：村田 正敏

